



9/5 新たな神楽幕揚げ神楽の伝承を誓う 山根山伏神楽神楽幕御奉納公演

山根山伏神楽神楽幕御奉納公演（山根山伏神楽保存会主催）は、相去地区交流センターで行われました。山根山伏神楽は相去町山根地区で伝承されており、後継者不足などにより一時中断し、令和5年に復活。1年前から和賀大乗神楽保存会の指導を受け、習得した大乗神楽演目を新たな神楽幕とともに披露しました。及川恵子さん（和賀町岩崎）は「短い期間で上達していて、すばらしかった」とほほ笑みながら語りました。



9/8 ときわだい保育園が受賞 優良幼年消防クラブ表彰

ときわだい保育園幼年消防クラブが、令和8年度岩手県幼少年女性防火委員会会長表彰の優良幼年消防クラブとして表彰され、同園で表彰式が行われました。代表して佐藤細菜ちゃん（5歳）と佐藤映斗君（同）が、表彰状と記念品を受領。その後、園児による防火の誓いの呼びかけやマーチングが行われました。吉田美輝子園長は「これからも子どもたちと一緒に火の用心を心がけていきたい」と語りました。

9/5 農業の魅力を体感 農業研究センター一般公開デー

市内成田にある岩手県農業研究センターの一般公開デーは、同センターで開催されました。会場では研究成果や農業機械の展示のほか、農産物の販売などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。「銀河のしずく」を試食した菊池優吾君（花巻市立矢沢小3年）は「おうちで食べるお米と味が似ていた」と話し、弟の朋哉君（同1年）は「甘くておいしかった」と笑顔で話してくれました。



9/6 地域の文化に触れる 2026住民交流事業煤孫教室

地域の子どもたちと住民交流事業「2026住民交流事業煤孫教室」（岩崎地区自治振興協議会主催）は、慶昌寺で開催されました。大乗神楽体験や同寺本堂の説明・見学などが行われ、参加者は興味津々な様子で話に耳を傾けていました。権現舞を体験した高橋澥生君（いわさき小5年）は「神楽を見たのは初めて。権現様の頭が重かったし、両手で違う動きをするのが難しかった」と話しました。



まちの話題

市内の話題を紹介



8/20 県大会優勝を報告 市消防団第6分団第2部が表敬訪問

第44回岩手県消防操法競技会（7月26日、矢巾町）小型ポンプの部で優勝した市消防団第6分団第2部（二子町鳥喰）の選手らは、八重樫市長と八重樫副市長に優勝を報告しました。大会には5人の選手が出場し、指揮者の小野哲嗣さんと1番員の小原慎也さんは優秀選手賞を受賞。小原さんは「優勝という結果を残すことができて本当によかった」と喜びました。



9/1 全国大会に向けて決意表明 小原海君が表敬訪問

第21回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（9月20日、大阪市）に出場する小原海君（黒沢尻東小6年）と関係者らは、八重樫市長と船田教育長を表敬訪問しました。7月11日に行われた岩手県選手選考会で優勝し、県代表チームの大将として全国大会に挑戦する小原君は「大将として頑張りたい。一つでも多く勝って表彰台に上りたい」と意気込みました。

8/19 あきた総文で最優秀賞を受賞 北上翔南高校鬼剣舞部が表敬訪問

第50回全国高等学校総合文化祭 あきた総文2026郷土芸能部門（7月28日～30日、秋田県湯沢市）で、最優秀賞・文部科学大臣賞に輝いた北上翔南高校鬼剣舞部の部員らは、八重樫市長と船田教育長に受賞を報告しました。14年ぶり2度目となる快挙に、部長の及川咲楽さん（3年）は「活動を支えてくださる多くの皆さんのおかげ」と感謝の思いを語りました。



8/23 みんなでまちの姿を考える 市民参加型まちづくりプロジェクト

市民参加型まちづくりプロジェクト「まちあみ」の「NEXT プレイヤーズカフェ」は、hoKkoで開催されました。全4回のワークショップで地域の現状や課題を共有し、地域の将来像を共に考え、今後の施策形成や官民連携の取り組みに役立てることを目的に開催。友人と参加した阿部祐子さん（本通り）は「たくさんのアイデアが出ていて、北上市はさらに発展できるまちだと感じた」と目を輝かせていました。

